

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙


会派名	日本共産党和歌山市議員団
整理番号	R3 - 03

項目

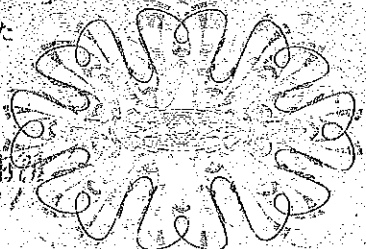
- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

支出年月日	令和 3 年 9 月 21 日
支出額	22,000 円 (按分率 100 %)
支出内容	ホームページ更新料

備考


 領収証 日本共産党和歌山市議員団 様 No. _____
 金額 22,000
 但 ホームページ更新 (三ヶ月分)
 2021年 9月 21日 上記正に領収いたしました
 内 訳
 税抜金額
 消費税額等(%)

三宅イクリエ
 嶋田 幸作
 和歌山市直川588-2 和歌山支部
 TEL 090-6244-3590 301



コクヨ ウケ-95

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市会議員団
整理番号	R3 - 03

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 3 年 10 月 12 日
支出額	28,000 円 (按分率 100 %)
支出内容	坂口議員 議会だより「西庄メガソーラ特集」
備考	奥村規子氏と領収証を折半

領収証

日本共産党和歌山市議員団 坂口多美子 様 No. _____


金額	¥	28,000	円	00	00	00
----	---	--------	---	----	----	----

内訳
 現金 _____
 小切手 _____
 手形 _____

消費税額等 (%) _____

2021年 10月 12日 上記正に領収いたしました

ナカキタ 企画
 〒640-8024 和歌山市元寺町3丁目27
 TEL 073-422-5634
 FAX 073-499-5354



盛土の危険性が見えてきた

不許可・不認定となった平井の計画地は..

7月3日に発生した熊海土
石流災害は目撃しました。
8月には福島の揺動（陥状
降水帯）による大雨が続き、
被災が各地に広がっています。
被害に遭われた皆さま、こ

親族を通じてお慰めいただき、
被害の皆さまには、心からお
見舞いと弔意を申し上げます。
熊海土石流災害の正確な原
因究明には、まだ時間がかか

ると思いますが、今般には関連
しないように願います。
建設現場から出た残土に、
農業用も加えて造成された、
谷埋め盛土であったと推定す
る土地を買ったのがメカ
ソロジー業者でした。責任の
所在はさておき、谷埋め盛
土を埋めた「盛土」はたい
へん危険であることが分
かりました。

和泉山系のメカソロジー
計画でも危険と思われる
盛土があります。
すでに不許可・不認定
となった平井の計画地
は、熊海と同じことが起
こっても不思議でない
のです。
谷埋め盛土が4つもある
のです。
とても他人事は考え
ず、熊海土石流災害で

すべり・崩壊が発生する恐れがある。(国土地理院航空写真に加工)

平井太陽光発電所（不許可・不認定）に計画されていた4つの谷埋め盛土。谷には流水があり、盛土は地下水で満たされる可能性がある。急傾斜の谷を埋めるため盛土・盛土の境界層が急傾斜をなす。盛土の経年劣化とともに、重力による下方への運動、すべりによって盛土が押し出し、引張部に亀裂、沈下などの変状が発生する。しだいに盛土が縮み、大雨、豪雨時には地すべり、崩壊、土石流発生の恐れが高くなる。抑止は困難で打手川に運ばれ、河川下流域に深刻な洪水・浸水災害が発生する恐れがある。また近い将来おけると予測されている中央構造線活断層系の皿下型地帯によって地すべり・崩壊が発生する恐れがある。(国土地理院航空写真に加工)



30年築生確率が0.007、
0.3%、同1年確率は0.
01、0.5%とされています。
日本列島で最も活動的な
活断層の1つとされています。
事業者は中央構造線活断層
帯の影響評価を行っていま
せん。申請書に添付された地質
調査資料は早期造成計画にお
けるもので、造成が中断され
た後計画地の調査データがあ

奥村・坂口の2人で 2度の現地調査 計画地は未完工の造成地 検査もされていません

5月20日、奥村と坂口の二
人は、2019年10月25日
西庄太陽光発電所計画地周辺
を調査しました。また、7月



20日には事業者の案内で計画
地内を視察しました。
西庄太陽光発電所計画地は
多岐造成工事が中断された土
地にメカソロジーが計画され
ています。このため、造成地
において谷埋め盛土が広範囲
にわたり未完工で、きちんと
造成されたか不明です。事業
者の申請書にもあるように盛
土の一部が崩壊して調査地が
埋まってしまうことがありま
した。造成工事途中の斜面と
谷（急傾斜崩壊危険箇所）に
指定されているでは、土砂流
出防止工事が中断したままに
なっているところもあります。
八幡台をほらめ、坂入谷の
下流に多くの住居
があります。和歌
山県と和歌山市で
は、坂入谷上流の
上流域は土石流危
険渓流、急傾斜危
険区域に、さらに
坂入谷は土石流危
険区域に指定して
います。今回は土
砂災害、土石流災
害の危険性につい
て調査しました。

坂入谷の陥状2号調整池にて

調査メモ

国土院中央構造線活断層帯が計画
地に近接して覆っています。
中央構造線の分岐断層と考え
られる嶺の東北断層が発電所
計画地を横断し、調査地計画
地を通過しているの分かりまし
た。嶺の東北断層は、やや緩
慢の太直断層で、この断層

帯中央構造線活断層帯は、地
震調査委員会によれば、和泉
山脈南麓における地殻の活動
は大規模な皿下型地震が発生
すれば、M7.2 一回のす
べりの量は3.5倍、和歌山平
野・和泉山脈では震度6強、
7程度と予測されています。

りません。また計画地の地盤
の強度に関わるデータも提示
されていません。
調査地計画（国土地理院19
96年）から造成が中断し、
盛土面の大規模な崩壊跡が
分かります。盛土がきちんと
されたか疑問があります。

造成地北部の谷では、造成
と土砂流出の緊急工事が中断・
放棄されています。盛土の崩
壊、土砂の流出の危険があり、
工事を完成させる必要があり
ます。

調査地の中を流れる坂
入谷の水路は現在でも大雨の
時に溢れることがあります。
坂入谷上流域や造成地盛土の
崩壊、土石流の発生によって、
谷地や下流域ではこの水路が
溢れて洪水の危険が大きい。



国土地理院航空写真(1996)に「事業計画」と「県・市土砂災害危険区域」を重ねて表示

■坂入谷の上流域は土石流危



■これらこ
とでは、すでに
3500通に
のなる意見書
(8項目74の
意見)に記載
されているこ
とですが、西
庄太陽光発電
事業計画の危
険性について
認識を新たに
することがで
きました。

造成地北部の谷にて

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市議員団
整理番号	R3 - 03

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 3 年 11 月 19 日
支出額	22,000 円 (按分率 100 %)
支出内容	ホームページ更新料

備考

領収証 日本共産党和歌山市議員団 様 No. _____

金額

22,000

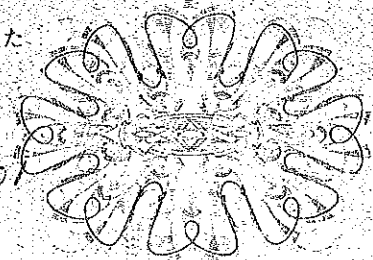
但 ホームページ更新料(一時的) 2021年11月19日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

三ツツリエイ
 熊田喜作
 和歌山市且良1548-2 和歌山館301
 TEL.090-6244-3890



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市議員団
整理番号	R3 - 03

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 3 年 11 月 19 日
支出額	118,800 円 (按分率 100 %)
支出内容	日本共産党市議会だより 2021年9月市議会特集

備考

領収証 日本共産党和歌山市議員団様 No. _____

金額 917,880.00

但 日本共産党市議会だより 2021年9月市議会特集
2021年 11月 19日 上記正に領収いたしました

内 訳
 税抜金額 _____
 消費税額等(%) _____

シヨクワライ
 嶋田 吾作
 和歌山市直川596-2 和歌山県和歌山
 TEL 090-6244-3890

200円

ココヨ ウケ-95

9月定例市議会が9月7日(火)～10月4日(月)までの28日間開かれました。10月3日に六十谷水管橋が崩落し、紀の川以北全域が断水となったため、市議会緊急時業務継続計画(BCP)を発動し、当初の日程を8日間短縮し閉会しました。

一般会計補正予算を含む議案 19件すべて可決される

9月27日(月)の本会議において、一般会計補正予算案と、特別会計補正予算案、個人情報保護条例の改正、など議案19件と人事案件2件すべてが原案どおり可決・同意されました。

日本共産党市会議員団は、議案19件中17件の議案に賛成。一般会計補正予算案(議案第1号)と第18号(コロナ関連補正予算案)については、兩畑さち代議員が反対討論を行い問題点を指摘しました。

「学校給食は公的責任の下で実施すべき」 「路線バス利用実態調査は減便や路線廃止を助長する」 (2議案への反対討論内容)

議案第1号の小学校給食民間委託事業2億9,104万5千円について、学校給食は単に食を提供するものではなく、食育として位置づけられています。地産地消をはじめ、その果たす役割を大きく、生きる教材と言われています。学校給食業務は一連のまとまりとして公的責任の下で実施するべきです。また、民間委託は人件費削減を目的としており、官製ワーキングプアを生むことになるため問題であり、議案第1号には賛成できません。

次に、議案第18号の路線バス利用実態調査委託料495万円について、コロナ禍で、乗客数が減少している下での調査となれば、減便や路線廃止を助長することになり、住民の願いに逆行しています。今、市として取り組むべきは、移動に困難をきたしている住民にとって、必要な公共交通手段の構築とその実現であると考えますので、議案第18号には反対です。

売上が一定割合減少している 市内事業者への支援金給付決定

一般会計補正予算(23億3,993万2,000円増額)の概要

- ①新型コロナウイルスで売上が一定割合減少している市内事業者へ支援金を給付(7億9,638万5,000円)、②加太88号線の地すべり対策(3億6,000万円)、③新型コロナワクチン接種事業(2億3,626万8,000円)、④学校図書購入(1億3,500万円)⑤PCR検査公費負担増額(1億1,159万3,000円)⑥ワクチン接種協力医療機関慰労金(7,300万円)などの増額補正です。

六十谷水管橋崩落事故 紀の川北部地区約6万世帯が断水

10月4日(月)急遽、9月定例市議会を閉会

10月3日(日)午後3時45分ごろ紀の川にかかる「六十谷水管橋」(長さ約550m)の一部が崩落し、川の北側の約6万世帯が断水。10月4日(月)、決算特別委員会が開催され、事故の発生に伴い、市議会を含め全市を挙げて事故対応に当たる必要があり、慎重な審査を執り行うためにも、付託されている案件については、12月定例市議会までの閉会中の継続審査とすることが決定されました。

3日(日)に市議会緊急時業務継続計画(BCP)が発動され、事態がほぼ落ち着いてきた11日(月)の午前までの間、各会派代表による市議会対策会議が11回開かれました(日本共産党市会議員団は中村あさと幹事長が出席)。

BCP発動後は市当局への問い合わせや要望は、市議会対策会議に集中することになっているため、日本共産党和歌山市会議員団は5回で26項目を要望。市議会対策会議として各会派の要望(6回で46項目)を取りまとめ、市当局へ要望しました。

日本共産党市会議員団(6名全員)の一般質問

(質問順に掲載します。裏面に続きます。)

さかぐち多美子 議員

- 厚生委員会副委員長
- 広報委員



中村あさと 議員

- 建設企業委員
- 議会運営委員
- 地震等災害対策特別委員
- 広報委員



災害の危険がある

「旭メガソーラー西庄発電事業」

さかぐち：宅地開発が途中で放棄され、盛土が一部崩落して調整池を埋めてしまうなど、造成地全体の盛土強度に疑問がある。計画地周辺が急傾斜危険地域などに指定されるなか、住民らの不安ははかりしれません。防災・減災という点でも、しっかりと考えていただきたい。

市長：防災、減災対策の重要性はますます高まっており、対策を強化しています。大規模な崩落にあっても市民の暮らしの安全・安心を確保することは当然の前提です。

生活保護受給者個々の実情に応じて 自動車保有・使用を認めるべき

さかぐち：バス路線の廃止や減便、スーパーの閉店など和歌山市民にとって、自動車は生活の必需品となっており、特に障がいのある人にはなくてはならないものです。個々の実情に応じて自動車の使用を認めるべきです。

市長：保有要件については、国の判断に基づき対応していますが、全国市長会から国に対して「自動車の保有条件を緩和すること」として提言しています。

水軒川右岸に雨水貯留・浸透施設を 整備し浸水対策を

中村：水軒川右岸は昔から浸水被害に悩まされている地域。8基のポンプを設置しているが、排水が追いつかず内水氾濫により床下浸水や道路冠水が発生している。住民の意見を尊重して浸水対策を推進していただきたい。

局長：ポンプの定期的な点検・修理など施設の能力維持に努めるとともに、他事業との連携も含め、今後も変動する気象状況による浸水被害に対応できる有効な手法を検討してまいります。

コロナ禍での事業者や一次産業を 支える市独自の直接支援を

中村：コロナ感染拡大により市内事業者が苦境に陥っていますが、まだまだ支援が届いていない状況です。同様に一次産業においても影響が出てきています。これまでの市の施策をしっかりと総括し、今後に活かすとともに、一次産業への支援を求めました。

市長：感染状況を注視しつつ、市内事業者に与える影響や支援策のニーズなどを把握しながら、事業継続や経済活性化につながる支援など講じていきたいと考えています。

南畑さち代 議員



●建設企業委員

特別障害者手当制度の周知を徹底し、 該当するすべての方が認定につながるように

南畑：特別障害者手当（月額27,350円）は、精神や身体に重度の障がいがあり、常時特別な介護が必要な方の負担軽減のための国の制度です。介護保険の要介護4、5で特別な介護が必要な方も受給できる可能性があります。障害者手帳を持っていない要介護者に対し、もっと周知するべきです。

局長：制度の内容を関係課と連携して周知する必要があると思います。障害福祉サービス事業所が参加する集団指導の場での制度紹介やチラシなどを活用するなど努めます。

視力障がい者や高齢者の立場に立った 南海和歌山市駅と駅周辺のバリアフリー化を

南畑：「音声も点字案内も無い案内板」「エスコートゾーンが無い横断歩道で渡れない」「トイレにたどり着けない」など、市長として障がい者の立場で駅を利用してはどうか。

市長：体験も含め、施設整備を行う行政が主体的に高齢者、障がい者の方々の目線に立ち、安心安全に移動・利用できる環境の整備を推進していきます。

森下さち子 議員



●経済文教委員
●IR誘致に関する特別委員

道路環境の安全確保のため、 私道の舗装への補助を

森下：老朽化した私道は高額なため補修もできず、市道認定を受けようにもハードルが高いなど、安全が保たれていない現状です。道路環境の安全確保はたとえ私道であっても重要です。他の中核都市9市のように助成制度を作っていただきたい。

市長：私道は所有者等による維持管理が原則であり、市が直接、予算を計上することは困難です。

「IR誘致のための新たな公共投資は 考えていません（市長答弁）」

森下：年間1300万人の集客目標を理由に、交通アクセスなどのインフラ整備を公共投資として求められたり、IRの継続が困難になった場合のリスクを本市が負う可能性など、市民生活への多大な影響が懸念されています。知事の暴走を止める立場に立っていただきたい。

市長：求められる可能性はあるかもしれませんが、IR誘致のための新たな公共投資は考えていません。また、継続が困難になった場合のリスクが本市に及ばないよう、県と事業者間で締結する実施協定に定めるものと考えています。

井本ゆういち 議員



●総務委員会副委員長
●地震等災害対策特別委員

自主避難者への対応も しっかりと行うべき

井本：8月17日の大雨による床下浸水で、連絡所に自主避難された高齢者に対して、横になるのに介助を求めても職員が対応できず、夜の10時半に民間介護事業所職員に送ってもらって帰宅したとのこと。災害規模の大小にかかわらず、地域防災計画に基づき、適切な対応を行っていただきたい。

局長：今回は、自主避難者の状況把握など、本部として課題があったと認識しています。今後は、迅速かつ適切な対応ができるよう関係対策部と連携してまいります。

水路の安全対策は、歩行者・自転車・ 障がい者からの視点の道路交通政策を

井本：昨年、自転車が水路に転落し死亡する事故が3カ月連続で発生しました。いずれも柵の無い道路からの転落です。市民の安全を守るため、できる限りの可能性を追求し、安全対策を取っていただきたい。

局長：危険箇所を意識した道路パトロールや、市民からの通報、自治会・水利組合や学校関係者からの情報提供や改善要望をもとに、現地に即した転落防止対策を実施しています。

ひめだ高宏 議員



●総務委員
●議会運営委員
●IR誘致に関する特別委員

和歌山市に住んでいてよかったと 思えるような就労支援を

ひめだ：ハローワークや求人広告などで求職活動しても就職できない方がいます。就職先の紹介だけでなく就労継続や定着のための支援として、無料職業紹介事業に取り組んでいる市があります。本市も同事業に取り組むことや指定管理など市の事業に就労支援を組み入れてはどうか。

副市長：ハローワーク和歌山と緊密に連携しており、無料職業紹介事業は考えておりません。市の事業に就労支援を組み入れることは、どのような業務が対応可能か関係部局で意識の共有を図ります。

参政権補償に向け、 期日前移動投票所の設置を

ひめだ：市長は以前「投票環境の向上のための方策を期日前移動投票所の必要性も含め、選挙管理委員会と十分に協議する」と答弁しました。ぜひ、前向きな検討を行い設置していただきたい。

市長：商業施設などに期日前投票所を増やすなど一定の効果はあったと考えますが、今後とも有権者にとっての更なる投票環境向上のための方策を選挙管理委員会と協議します。

日本共産党市議会だより

2021年10月

日本共産党和歌山市議員団 TEL435-1113 FAX421-4181

ホームページ、Twitterは、「日本共産党和歌山市議員団」で検索を。

ホームページでは、日々の各議員活動報告等を掲載しています。



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市議員団
整理番号	R3 - 03

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 3 年 12 月 17 日
支出額	41,800 円 (按分率 100 %)
支出内容	ホームページ更新料

備考

領収証 日本共産党和歌山市議員団 様 No. _____

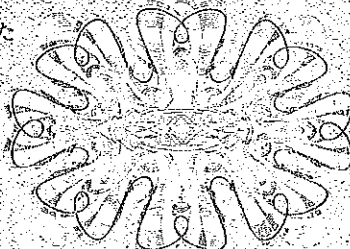
金額 41,800

但 ホームページ更新 (ニュース 随時 12月議会報告)
2021年 12月 17日 上記正に領収いたしました

内訳
 税抜金額 _____
 消費税額等 (%) _____

2017/11/11
 嶋田 善行
 和歌山県和歌山市1540-2 和歌山県庁301
 TEL090-6244-3890

ロク日 ウケ-95



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市議員団
整理番号	R4 - 03

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 4 年 1 月 20 日
支出額	22,000 円 (按分率 100 %)
支出内容	ホームページ更新料

備考

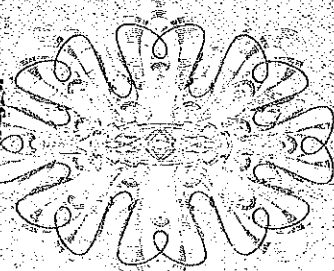
領収証 日本共産党和歌山市議員団 様 No. _____

金額 22,000

但 ホームページ更新(税込 随時)
2022年 1月 20日 上記正に領収いたしました

内訳
 税抜金額 JOYCREATE 此日新作
 消費税額等(%) 和歌山市通川548-2 本川町301
 TEL090-6244-3890

コクヨ ケー-95



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市議員団
整理番号	R4 - 03

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 4 年 1 月 20 日
支出額	762,168 円 (按分率 100 %)
支出内容	日本共産党市議会だより2021年12月市議会特集 赤旗版用, 議員別用 (6種類)

備考

領収証 日本共産党和歌山市議員団 様 No. _____

金額 776,216.8

但 日本共産党市議会だより2021年12月市議会特集 赤旗版用 議員別 6種類
2022年 1月 20日 上記正に領収いたしました

内訳
 税抜金額
 消費税額等(%)

シキクリエイティブ
 Joy CREATE 嶋田 伸作
 和歌山市道川548-2 本館10301
 TEL.090-6244-3890

20019

コクヨ クケ-96

六十谷水管橋崩落・断水は

吊材破断を見逃し、
適切な管理をしていなかった
市に責任があることは明白

市は誠意を
持って補償を!!

(12月16日、緊急申し入れ書提出)



市議会の対応

9月定例市議会中に突然起こった水管橋崩落事故と断水。市議会を含め全市を挙げて事故対応に当たる必要があり、市議会緊急時業務継続計画（BCP）を発動し、急遽、10月4日に9月議会を閉会しました。

事態がほぼ落ち着いてきた10月11日までの間、各会派代表による市議会対策会議が11回開かれ（日本共産党市会議員団は中村あさと幹事長が出席）、各会派の要望を取りまとめ、市当局へ6回で46項目（内、日本共産党市会

議員団は5回で26項目）の要望を行いました。給水再開後も市議会として、1回の全員協議会、2回の協議会を開催。本管復旧スケジュールや水道料金の減免、給水機器等の補償、市民への情報発信、企業・店舗等の営業に係る援助が話し合われ、機器補償や助成金交付の窓口が設置されました。

給水再開後の 日本共産党市会議員団の申し入れ

10月25日に日本共産党議員団として、次の4点（①水道料金2か月免除、②大きく影響

を受けた事業者への補償、③生活保護世帯や非課税世帯への緊急対応、④水道賠償責任保険の請求範囲）を、市長宛てに緊急に申し入れました。

六十谷水管橋破損に伴う助成金の申請に対し、中小零細商工業者の団体である民主商工会から様々な意見や要望が寄せられ、日本共産党議員団として、12月16日に「助成金申請期間の延長と申請書類等の簡素化」「申請での市のサポート・相談体制の確立」「助成金（補償金）申請の周知徹底の説明会開催」について、市長宛てと公営企業管理者宛てに緊急の申し入れを行いました。

12月定例市議会が11月26日（金）～12月16日（木）まで開かれました。控訴の提起について市長専決処分の承認、一般会計補正予算など議案34件と、人事委員会委員選任の同意、2020年度決算認定、請願1件などが提案され、日本共産党市会議員団は議案34件中30件に賛成しました。

職員の期末手当引き下げを含む 4議案と2020年度決算認定に反対

和歌山市職員期末手当の引き下げについて、地方公務員の給与が介護や医療や保育など引き上げが必要な業種や年金などにも波及し、経済にとってマイナス要因になることから、反対しました。（議員、特別職の引き下げには賛成しました。）

新型コロナウイルス感染症対策 「子育て世帯臨時特別給付金」 現金10万円一括支給決定

一般会計補正予算（総額65億9,975万6,000円）として、「子育て世帯臨時特別給付金給付金（53億2,996万円）」「新型コロナウイルスワクチン3回目接種費用等（3億5,474万7,000円）」「新型コロナウイルス感染症入院医療費の公費負担（1億5,608万9,000円）」「新型コロナウイルス感染症のPCR検査の公費負担（1億2,976万4,000円）」「南コミュニティセンターへの図書室等の設置費（8,104万8,000円）」などの増額補正です。

水管橋破損に伴う対応経費 (22億8,398万4,000円)の概要

「仮設送水管の布設費」「断水時の給水活動関連費」「水道料金減免額等補償関連費」「仮設トイレ等関連費」「広報等関連費」「調査委員会費用」及び本管復旧費の増額補正です。

水管橋崩落 コロナ禍 など課題山積の中、 IRカジノに取り組んでいる暇はない!

今回の申請は取りやめるよう
市長から知事に進言するべき

11月19日に開催された県議会IR特別委員会で、カジノ業者も決まらず、4700億円の資金調達も決まっていない、あまりにも不透明な事業ということが、はっきりし、公聴会もパブコメも延期が決定しました。

「IR問う住民投票を」市民の会が
2万筆超の署名で直接請求

「カジノ誘致の是非を問う和歌山市民の会」の署名数は、住民投票条例の制定が直接請求できる有権者の50分の1の署名必要数6,200筆を大きく超え2万833筆となり、12月9日に和歌山市選挙管理委員会に提出されました。



今年もよろしくお願ひいたします。

和歌山城ホール屋上にて（撮影時のみマスクを外しています。）

さかぐち多美子 議員

●厚生委員会副委員長
●広報委員



すべての生活保護世帯を対象にエアコン設置の支給を

問：生活保護世帯であっても、新規が転居でないとエアコン設置が認められないため、支給対象外の80代女性は貸付制度を案内されました。手続きが煩雑で設置に2か月かかったうえ、保護費からの返済が今後必要になります。市独自に対象者を広げるべきではないでしょうか。

市長：市独自は難しいが、国へ要望します。

生徒も参加してブラック校則の見直しを

問：修学旅行前に体育館に集められ、カバンの中、下着、ボディタッチ、靴の中まで確認され、囚人扱いと感じたと中学生から話がありました。合理性・必要性に乏しい校則がいくつもあり、人権侵害の校則は直ちに見直すこと、見直しの際には生徒に考える機会をつくり、改定手続きの明文化が必要だと思うのですがどうでしょうか。

教育長：教育的意義を十分認識してうえで校則の見直しに取り組みます。

中村あさと 議員

●建設企業委員
●議会運営委員
●地震等災害対策特別委員
●広報委員



地球温暖化対策待ったなし。

新築・改築時の省エネ対策に補助創設を

問：温暖化対策は、パリ協定の趣旨などをしっかり踏まえるとともに市民の声に向き合うべき。多くの時間を過ごす住宅や商店・事業所などの新築・改築時の省エネ対策への補助創設など市民の声に向き合い、カーボンニュートラルの実現に向け取り組んでいただきたい。

市長：国の温室効果ガスの削減目標の早期達成に向け、経済と環境の好循環の実現に取り組みます。

公募も行われていない状況で、市民の住宅ニーズに応えることができるのか。

問：22年間募集していない松ヶ丘団地の建て替えや民間住宅活用など、どの地域においても公営住宅が整備されているようにするべき。

局長：団地の安全性や市営住宅に対する需要動向を考慮し検討いたします。

森下さち子 議員

●経済文教委員
●I R誘致に関する特別委員



カジノより生活ライフラインの整備を

問：水管橋崩落、コロナ禍など、今、どうなるかわからないI Rカジノに取り組んでいる暇はない。地道に市民の生活を守り、支える本来の地方自治体としての責務を果たすべき。

市長：住民説明会の延期など遅れていますが、この大きなチャンスを逃すことなくI Rの誘致に向け、県と連携して進めてまいります。

水道ビジョン、経営戦略ともに市民参加による見直しを

問：六十谷水管橋の事故を受け、これまでの水道行政のあり方が問われています。水道局の職員がこの10年間で半減され、この体制で自ら掲げたビジョンが達成できますか。

公営企業管理者：具体的施策の点検や見直しを検討し、それに併せて、経営戦略の見直しも図ります。目標達成のために必要な職員体制を検討しなければなりません。

南畑さち代 議員

●建設企業委員



六十谷水管橋崩落、市民への支援を

問：給水場所の増設や高齢者等への水の運搬支援や運搬により圧迫骨折した方など体調を崩された方への経済的支援が必要です。

局長：個別的な運搬支援には困難。体調不良の対応は直接的な原因のみ対応しています。

問：市長として課題をどう受け止め、どう取り組もうとしていますか。

市長：計画されている北部地域への(水管橋の)複線化について、新浄水場の建設も含め再検討を行うとともに、早期に整備着手するよう考えています。

日本遺産「葛城修験」の取り組みは、幅広く呼びかけて

問：葛城修験が認定されているが、その活用を修験者や関係地域の方等に広くよびかけてはどうですか。

局長：関わりの深い地区などの方々を対象として取組を検討したい。

井本ゆういち 議員

●総務委員会副委員長
●地震等災害対策特別委員



ジェンダー平等目標達成に向け 市役所内の職場環境の整備を

問：和歌山市は、女性管理職の割合が全国的な状況と比べて遅れている。今後、どう対応していくのか。

局長：女性管理職は、現在9.6%であり、15%以上を目標に、働きやすい環境を整備し、管理職として必要な能力と適性を備えた女性職員の育成に取り組めます。

市民の多様なニーズに応えるため、市職員の研修は重要

問：市職員の研修内容、結果、講師選定など、これからの仕事に活かせることが重要。講師の謝礼金について、他の自治体のように基準を設けるべきではないか。

局長：職員研修の充実に努めます。講師謝金は画一的に金額を定めることがないため、研修の内容等に応じ決定しています。

ひめだ高宏 議員

●総務委員
●議会運営委員
●I R誘致に関する特別委員



障害者の65歳問題の改善を

問：障害者が65歳になると介護保険を優先すべきとして、それまで使っていたサービスが、そのまま使えなくなったり、新たに1割負担が生じます。改善するべきだと思いますが？

局長：一律に介護保険サービスへ移行するのではなく、障害福祉サービスを必要とする理由等を聞き、適切な判断に努めなければと考えています。

遊休市有地の有効活用を

問：行政目的のない遊休市有地の有効活用について、市民の利用や売り払いなどを専門に考える部署が必要だと思いますが、どうでしょうか。

局長：各課所有の遊休市有地については、和歌山市公有財産利活用等検討委員会で組織横断的に様々な検討を進めています。今後も有効活用・売却にしっかり取り組んでいきます。

六十谷水管橋崩落・断水は

吊材破断を見逃し、
適切な管理をしていなかった
市に責任があることは明白

市は誠意を
持って補償を!!

(12月16日、緊急申し入れ書提出)



市議会の対応

9月定例市議会中に突然起こった水管橋崩落事故と断水。市議会を含め全市を挙げて事故対応に当たる必要があり、市議会緊急時業務継続計画（BCP）を発動し、急速、10月4日に9月議会を閉会しました。

事態がほぼ落ち着いた10月11日までの間、各会派代表による市議会対策会議が11回開かれ（日本共産党市会議員団は中村あさと幹事長が出席）、各会派の要望を取りまとめ、市当局へ6回で46項目（内、日本共産党市会

議員団は5回で26項目）の要望を行いました。

給水再開後も市議会として、1回の全員協議会、2回の協議会を開催。本管復旧スケジュールや水道料金の減免、給水機器等の補償、市民への情報発信、企業・店舗等の営業に係る援助が話し合わせ、機器補償や助成金交付の窓口が設置されました。

給水再開後の 日本共産党市会議員団の申し入れ

10月25日に日本共産党議員団として、次の4点（①水道料金2か月免除、②大きく影響

を受けた事業者への補償、③生活保護世帯や非課税世帯への緊急対応、④水道賠償責任保険の請求範囲）を、市長宛てに緊急に申し入れられました。

六十谷水管橋破損に伴う助成金の申請に対し、中小零細商工業者の団体である民主商工会から様々な意見や要望が寄せられ、日本共産党議員団として、12月16日に「助成金申請期間の延長と申請書類等の簡素化」「申請での市のサポート・相談体制の確立」「助成金（補償金）申請の周知徹底の説明会開催」について、市長宛てと公営企業管理者宛てに緊急の申し入れを行いました。

12月定例市議会が11月26日（金）～12月16日（木）まで開かれました。控訴の提起について市長専決処分の承認、一般会計補正予算など議案34件と、人事委員会委員選任の同意、2020年度決算認定、請願1件などが提案され、日本共産党市会議員団は議案34件中30件に賛成しました。

職員の期末手当引き下げを含む 4議案と2020年度決算認定に反対

和歌山市職員期末手当の引き下げについて、地方公務員の給与が介護や医療や保育など引き上げが必要な業種や年金などにも波及し、経済にとってマイナス要因になることから、反対しました。（議員、特別職の引き下げには賛成しました。）

新型コロナウイルス感染症対策 「子育て世帯臨時特別給付金」 現金10万円一括支給決定

一般会計補正予算（総額65億9,975万6,000円）として、「子育て世帯臨時特別給付金給付金（53億2,996万円）」「新型コロナウイルスワクチン3回目接種費用等（3億5,474万7,000円）」「新型コロナウイルス感染症入院医療費の公費負担（1億5,608万9,000円）」「新型コロナウイルス感染症のPCR検査の公費負担（1億2,976万4,000円）」「南コミュニティセンターへの図書室等の設置費（8,104万8,000円）」などの増額補正です。

水管橋破損に伴う対応経費 (22億8,398万4,000円)の概要

「仮設送水管の布設費」「断水時の給水活動関連費」「水道料金減免額等補償関連費」「仮設トイレ等関連費」「広報等関連費」「調査委員会費用」及び本管復旧費の増額補正です。

水管橋崩落 コロナ禍 など課題山積の中、 IRカジノに取り組んでいる暇はない!

今回の申請は取りやめるよう
市長から知事に進言するべき

11月19日に開催された県議会IR特別委員会で、カジノ業者も決まらず、4700億円の資金調達も決まっていない、あまりにも不透明な事業ということが、はっきりし、公聴会もパブコメも延期が決定しました。

「IR問う住民投票を」市民の会が
2万筆超の署名で直接請求

「カジノ誘致の是非を問う和歌山市民の会」の署名数は、住民投票条例の制定が直接請求できる有権者の50分の1の署名必要数6,200筆を大きく超え2万833筆となり、12月9日に和歌山選挙管理委員会に提出されました。



今年もよろしくお願ひいたします。

和歌山城ホール屋上にて撮影時のみマスクを外しています。

こんにちは! 井本ゆういちです。

議員歴：1期2年

今議会での委員：総務委員会副委員長、地震等災害対策特別委員

趣味：ドローン、バイク

抱負等：くらしの願いをまじめにまっすぐ市政に届けます。



一般質問の概要

ジェンダー平等目標達成に向け、 市役所内の職環境の整備を

世界経済フォーラムが2021年3月に公表した男女格差を測るジェンダーギャップ指数の日本の順位は、156か国中120位でした。各国がジェンダー平等に向けた努力を加速している中で、日本が遅れを取っていることを示しています。本市では「女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」が策定され、管理職における女性職員の割合や男性職員の育児休業取得を高めるため目標を設定しています。

問：5年周り組まれた結果を示し、それをどう評価していますか。

局長：男性職員の育児休業取得は13%の目標を上回ったが、管理的地位にある女性職員の割合は目標15%に対して9.6%にとどまりました。

問：全国的な達成状況と比べても遅れていますが、今後の取り組みはどうしますか。

局長：働きやすい環境を整備し、管理職として必要な能力と適性を備えた女性職員の育成に取り組んでいきます。

市民の多様なニーズに応えるため、 市職員の研修は重要

いま、コロナウィルスとの戦い、地球温暖化で災害の激甚化、ジェンダー平等などでの対応と、市民から求められる多様なニーズに答えるため、職員研修は重要な取り組みとなっています。

問：講師の選定はどのようにおこなわれていますか。

局長：自治大学校などの研修機関や他の自治体、和歌山県市町村研修協議会等から情報を得るほか、受講者のアンケートや感想も参考にしています。

問：講師への謝金について、他都市では講師への謝礼金の基準を設けているところもある。本市でも基準を設けるべきではないですか。

局長：職員研修の講師謝金は画一的に金額を定めることがないため、研修の内容等に応じ決定しています。

日本共産党和歌山市会議員団(他5名)の一般質問 (6名全員が本会議で質問しました。)

さかぐち多美子 議員

- 厚生委員会副委員長
- 広報委員



生徒も参加してブラック校則の見直しを

中学校における下着の色指定や髪型の制限など人権侵害の校則は直ちに見直すべきで、見直す際は生徒に考える機会をつくり、改定手続きの明文化が必要だと訴えました。教育長は「教育的意義を十分認識したうえで校則の見直しに取り組みます」と答えました。

中村あさと 議員

- 建設企業委員
- 議会運営委員
- 地震等災害対策特別委員
- 広報委員



地球温暖化対策待たなし。 市民の住宅ニーズに応えるべき

温暖化対策は市民生活の向上に欠かせない。住宅等の新築・改築時の補助制度を創設してはどうかとの問いに、局長は「国の制度を啓発する」と回答。また、民間住宅の活用や松ヶ丘団地の建て替えはとの問いに、局長は「団地市民ニーズや需要動向を考慮し、検討していく」と回答しました。

森下さち子 議員

- 経済文教委員
- IR誘致に関する特別委員



水道ビジョン、経営戦略ともに市民参加による見直しを

六十谷水管橋の事故を受け、水道ビジョン、経営戦略ともに見直し、市民に示すべきと求めました。公営企業管理者は「水道ビジョンは、代替機能の向上を踏まえ、具体的施策の点検や見直しを検討し、経営戦略の見直しも図っていく。また、市民からの意見を聞き進めていく」と答えました。

南畑さち代 議員

- 建設企業委員



六十谷水管橋崩落、市民への支援を

給水拠点の増設や高齢者等への運搬支援、また、入院や体調を崩した方への支援が必要ではないかと質しました。局長は「給水拠点は可能な範囲で増設し、多くの方に運搬の協力をいただいた。また、断水による直接的な原因以外の助成は行っていません」と回答しました。

ひめだ高宏 議員

- 総務委員
- 議会運営委員
- IR誘致に関する特別委員



障害者の65歳問題の改善を

障害者福祉サービスを受けている方が65歳で介護保険に移行される問題を質問。局長は「一律に介護保険サービスへ移行するのではなく、障害福祉サービスを必要とする理由等を聞き、適切な判断に努めなければと考えています」と回答しました。

日本共産党市議会だより

2022年1月

日本共産党和歌山市議員団 TEL435-1113 FAX421-4181

ホームページ、Twitterは、「日本共産党和歌山市議団」で検索を。

ホームページでは、日々の各議員活動報告等を掲載しています。

六十谷水管橋崩落・断水は

吊材破断を見逃し、
適切な管理をしていなかった
市に責任があることは明白

市は誠意を
持って補償を!!

(12月16日、緊急申し入れ書提出)



市議会の対応

9月定例市議会中に突然起こった水管橋崩落事故と断水。市議会を含め全市を挙げて事故対応に当たる必要があり、市議会緊急時業務継続計画（BCP）を発動し、急速、10月4日に9月議会を閉会しました。

事態がほぼ落ち着いてきた10月11日までの間、各党派代表による市議会対策会議が11回開かれ（日本共産党市会議員団は中村あさと幹事長が出席）、各党派の要望を取りまとめ、市当局へ6回で46項目（内、日本共産党市会

議員団は5回で26項目）の要望を行いました。給水再開後も市議会として、1回の全員協議会、2回の協議会を開催。本管復旧スケジュールや水道料金の減免、給水機器等の補償、市民への情報発信、企業・店舗等の営業に係る援助が話し合われ、機器補償や助成金交付の窓口が設置されました。

給水再開後の 日本共産党市会議員団の申し入れ

10月25日に日本共産党議員団として、次の4点（①水道料金2か月免除、②大きく影響

を受けた事業者への補償、③生活保護世帯や非課税世帯への緊急対応、④水道賠償責任保険の請求範囲）を、市長宛てに緊急に申し入れました。

六十谷水管橋破損に伴う助成金の申請に対し、中小零細商工業者の団体である民主商工会から様々な意見や要望が寄せられ、日本共産党議員団として、12月16日に「助成金申請期間の延長と申請書類等の簡素化」「申請での市のサポート・相談体制の確立」「助成金（補償金）申請の周知徹底の説明会開催」について、市長宛てと公営企業管理者宛てに緊急の申し入れを行いました。

12月定例市議会が11月26日（金）～12月16日（木）まで開かれました。控訴の提起について市長専決処分の承認、一般会計補正予算など議案34件と、人事委員会委員選任の同意、2020年度決算認定、請願1件などが提案され、日本共産党市会議員団は議案34件中30件に賛成しました。

職員の期末手当引き下げを含む 4議案と2020年度決算認定に反対

和歌山市職員期末手当の引き下げについて、地方公務員の給与が介護や医療や保育など引き上げが必要な業種や年金などにも波及し、経済にとってマイナス要因になることから、反対しました。（議員、特別職の引き下げには賛成しました。）

新型コロナウイルス感染症対策 「子育て世帯臨時特別給付金」 現金10万円一括支給決定

一般会計補正予算（総額65億9,975万6,000円）として、「子育て世帯臨時特別給付金給付金（53億2,996万円）」「新型コロナウイルスワクチン3回目接種費用等（3億5,474万7,000円）」「新型コロナウイルス感染症入院医療費の公費負担（1億5,608万9,000円）」「新型コロナウイルス感染症のPCR検査の公費負担（1億2,976万4,000円）」「南コミュニティセンターへの図書室等の設置費（8,104万8,000円）」などの増額補正です。

水管橋破損に伴う対応経費 (22億8,398万4,000円)の概要

「仮設送水管の布設費」「断水時の給水活動関連費」「水道料金減額等補償関連費」「仮設トイレ等関連費」「広報等関連費」「調査委員会費用」及び本管復旧費の増額補正です。

水管橋崩落 コロナ禍 など課題山積の中、 IRカジノに取り組んでいる暇はない!

今回の申請は取りやめるよう
市長から知事に進言するべき

11月19日に開催された県議会IR特別委員会で、カジノ業者も決まらず、4700億円の資金調達も決まっていない、あまりにも不透明な事業ということが、はっきりし、公聴会もパブコメも延期が決定しました。

「IR問う住民投票を」市民の会が
2万筆超の署名で直接請求

「カジノ誘致の是非を問う和歌山市民の会」の署名数は、住民投票条例の制定が直接請求できる有権者の50分の1の署名必要数6,200筆を大きく超え2万833筆となり、12月9日に和歌山選挙管理委員会に提出されました。

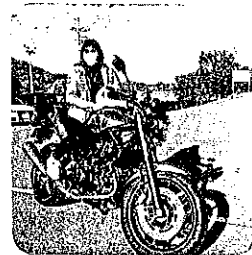


和歌山城ホール屋上にて（撮影時のみマスクを外しています）



こんにちは! さかぐち多美子です。

議員歴：1期2年
今議会での委員：厚生委員会副委員長、広報委員
趣味：カフェめぐり、ツーリング
抱負等：医療に携わってきた経験を生かし、命を大切に
する市政へ力を尽くします。



一般質問の概要

生徒も参加し、ブラック校則の見直しを

ある中学生から、「修学旅行前に体育館に集められ、カバンの中のエック、下着のチェック、ボディータッチや靴の中まで見られ、囚人扱いと感じた」という話を聞きました。

市立中学校すべての校則を読むと、髪型の厳しい制限、肌着の色指定など合理性・必要性に乏しい校則がいくつもあります。

一般社会から見れば明らかにおかしい「ブラック校則」が、人権侵害にあると全国的に議論されているなか、今年6月文科省は「校則が子どもの実情や社会常識に合った内容になっているか絶えず見直すよう求める通知」を全国の教育委員会に出しました。

この通知のもと、人権侵害の校則は直ちに見直すこと、見直しに際には生徒に考える機会をつくり、改定手続きの明文化も必要だと訴えました。教育長は、「教育的意義を十分認識したうえで校則の見直しに取り組む」としました。

すべての生活保護世帯を対象にエアコン設置を

近年記録的な猛暑が続くなか、熱中症で命を落とすケースが相次いでいることから、厚労省は生活保護利用者にエアコン設置の支給を認める通知を出しました。

しかし、新規利用者や転居された方が対象といった要件があるため、対象から外れた方は貸付制度を利用しなければなりません。生活保護利用者のうち426世帯がエアコンのない生活を送っていることが調査で分かっており、早急に対策をとるべきです。

今年7月、冷房を付けたいと相談に来た80代の女性は、対象外のため貸付制度を案内されました。しかし手続きが煩雑で何度も通わなければならず、やっと設置できたのは9月末、そろそろ冷房が要らない季節になっていました。しかも今後、最低限度の生活費である保護費から毎月設置費用を返還しなければなりません。

他自治体でも行っているように、市独自で設置対象を広げるよう求めました。市長は、「市独自は難しいが、すべての被保護世帯が対象となるよう国に要望していく」としました。

日本共産党和歌山市議員団(他5名)の一般質問 (6名全員が本会議で質問しました。)

中村あさと 議員

- 建設企業委員
- 議会運営委員
- 地震等災害対策特別委員
- 広報委員



地球温暖化対策待ったなし。 市民の住宅ニーズに答えるべき

温暖化対策は市民生活の向上に欠かせない。住宅等の新築・改築時の補助制度を創設してはどうかとの問いに、局長は「国の制度を啓発する」と回答。また、民間住宅の活用や松ヶ丘団地の建て替えはとの問いに、局長は「団地市民ニーズや需要動向を考慮し、検討していく」と回答しました。

森下さち子 議員

- 経済文教委員
- I R誘致に関する特別委員



水道ビジョン、経営戦略ともに市民参加による見直しを

六十谷水管橋の事故を受け、水道ビジョン、経営戦略ともに見直し、市民に示すべきと求めました。公営企業管理者は「水道ビジョンは、代替機能の向上を踏まえ、具体的施策の点検や見直しを検討し、経営戦略の見直しも図っていく。また、市民からの意見を聞き進めていく」と答えました。

南畑さち代 議員

- 建設企業委員



六十谷水管橋崩落、市民への支援を

給水拠点の増設や高齢者等への運搬支援、また、入院や体調を崩した方への支援が必要ではないかと質しました。局長は「給水拠点は可能な範囲で増設し、多くの方に運搬の協力をいただいた。また、断水による直接的な原因以外の助成は行っていません」と回答しました。

井本ゆういち 議員

- 総務委員会副委員長
- 地震等災害対策特別委員



ジェンダー平等目標達成に向け 市役所内の職場環境の整備を

本市は、女性管理職の割合が全国的な状況と比べて低い。今後、どう対応していくのがと質しました。局長は「女性管理職は、現在9.6%であり、15%以上を目標に働きやすい環境を整備し、管理職として必要な能力と適性を備えた女性職員の育成に取り組めます」と答えました。

ひめだ高宏 議員

- 総務委員
- 議会運営委員
- I R誘致に関する特別委員



障害者の65歳問題の改善を

障害者福祉サービスを受けている方が65歳で介護保険に移行される問題を質問。局長は「一律に介護保険サービスへ移行するのではなく、障害福祉サービスを必要とする理由等を聞き、適切な判断に努めなければと考えています」と回答しました。

日本共産党市議会だより

2022年1月

日本共産党和歌山市議員団 TEL435-1113 FAX421-4181

ホームページ、Twitter は、「日本共産党和歌山市議員団」で検索を。
ホームページでは、日々の各議員活動報告等を掲載しています。

六十谷水管橋崩落・断水は

吊材破断を見逃し、
適切な管理をしていなかった
市に責任があることは明白

市は誠意を
持って補償を!!

(12月16日、緊急申し入れ書提出)



市議会の対応

9月定例市議会中に突然起こった水管橋崩落事故と断水。市議会を含め全市を挙げて事故対応に当たる必要があり、市議会緊急時業務継続計画(BCP)を発動し、急速、10月4日に9月議会を閉会しました。

事態がほぼ落ち着いてきた10月11日までの間、各会派代表による市議会対策会議が11回開かれ(日本共産党市会議員団は中村あさと幹事長が出席)、各会派の要望を取りまとめ、市当局へ6回で46項目(内、日本共産党市会

議員団は5回で26項目)の要望を行いました。給水再開後も市議会として、1回の全員協議会、2回の協議会を開催。本管復旧スケジュールや水道料金の減免、給水機器等の補償、市民への情報発信、企業・店舗等の営業に係る援助が話し合われ、機器補償や助成金交付の窓口が設置されました。

給水再開後の 日本共産党市会議員団の申し入れ

10月25日に日本共産党議員団として、次の4点(①水道料金2か月免除、②大きく影響

を受けた事業者への補償、③生活保護世帯や非課税世帯への緊急対応、④水道賠償責任保険の請求範囲)を、市長宛てに緊急に申し入れました。

六十谷水管橋破損に伴う助成金の申請に対し、中小零細商工業者の団体である民主商工会から様々な意見や要望が寄せられ、日本共産党議員団として、12月16日に「助成金申請期間の延長と申請書類等の簡素化」「申請での市のサポート・相談体制の確立」「助成金(補償金)申請の周知徹底の説明会開催」について、市長宛てと公営企業管理者宛てに緊急の申し入れを行いました。

12月定例市議会が11月26日(金)～12月16日(木)まで開かれました。控訴の提起について市長専決処分の承認、一般会計補正予算など議案34件と、人事委員会委員選任の同意、2020年度決算認定、請願1件などが提案され、日本共産党市会議員団は議案34件中30件に賛成しました。

職員の期末手当引き下げを含む 4議案と2020年度決算認定に反対

和歌山市職員期末手当の引き下げについて、地方公務員の給与が介護や医療や保育など引き上げが必要な業種や年金などにも波及し、経済にとってマイナス要因になることから、反対しました。(議員、特別職の引き下げには賛成しました。)

新型コロナウイルス感染症対策 「子育て世帯臨時特別給付金」 現金10万円一括支給決定

一般会計補正予算(総額65億9,975万6,000円)として、「子育て世帯臨時特別給付金給付金(53億2,996万円)」「新型コロナウイルスワクチン3回目接種費用等(3億5,474万7,000円)」「新型コロナウイルス感染症入院医療費の公費負担(1億5,608万9,000円)」「新型コロナウイルス感染症のPCR検査の公費負担(1億2,976万4,000円)」「南コミュニティセンターへの図書室等の設置費(8,104万8,000円)」などの増額補正です。

水管橋破損に伴う対応経費 (22億8,398万4,000円)の概要

「仮設送水管の布設費」「断水時の給水活動関連費」「水道料金減免額等補償関連費」「仮設トイレ等関連費」「広報等関連費」「調査委員会費用」及び本管復旧費の増額補正です。

水管橋崩落 コロナ禍 など課題山積の中、 IRカジノに取り組んでいる暇はない!

今回の申請は取りやめるよう
市長から知事に進言するべき

11月19日に開催された県議会IR特別委員会で、カジノ業者も決まらず、4700億円の資金調達も決まっていない、あまりにも不透明な事業ということが、はっきりし、公聴会もパブコメも延期が決定しました。

「IR問う住民投票を」市民の会が
2万筆超の署名で直接請求

「カジノ誘致の是非を問う和歌山市民の会」の署名数は、住民投票条例の制定が直接請求できる有権者の50分の1の署名必要数6,200筆を大きく超え2万833筆となり、12月9日に和歌山市選挙管理委員会に提出されました。



和歌山城ホール屋上にて(撮影時のみマスクを外しています)

こんにちは! 森下さち子です。

議員歴：8期30年

今議会での委員：経済文教委員、I R誘致に関する特別委員

趣味：クラシックバレエ、音楽鑑賞

抱負等：子供たちの瞳が輝く市政に全力で取り組みます。



一般質問の概要

カジノより生活ライフラインの整備を

問：県議会が設置したI Rカジノについての特別委員会の審議で、事業者クエアベストへの協力企業、投資者が明らかにされず、予定されていた公聴会、パブリックコメントが延期されています。市長はこのような状況や県、事業者の姿勢をどう思われますか。また、無理なスケジュールに合わせるのではなく、今回の申請は取りやめるよう知事に進言するべきだと考えますがいかがですか。

市長：区域整備計画案に記載する事業主体等の詳細な内容について、市民、議会のみなさまに説明できるよう早期に示していただきたいと思います。I Rについてはこれまでと同様、市の発展のために必要であり作業に遅れはあるものの、今後も県と連携しながら進めます。

水道ビジョン、経営戦略ともに市民参加による見直しを

問：10月3日に六十谷の水管橋が崩落し、紀ノ川右岸側に住む市民は10日間の断水を余儀なくされました。これまでの水道行政のあり方について、企業局が自ら作成した「水道ビジョン」は20年間、その

後策定された「経営戦略」は10年間の方針を示し、具体策も示されていますが総括した形跡がありません。また、現段階で崩落の原因は吊材が破断したとされていますが、塗り替えの判断や浄水場の分散化などを計画しながら実施しなかったのはなぜでしょうか。さらに水道局にかかわる職員がこの10年間で半減されていますが、この体制でビジョンを達成できますか。市民参加の上で早急に計画を見直し必要な体制を取るべきだと考えますがいかがですか。

公営企業管理者：2019年に公表した「経営戦略」は「水道ビジョン」で示した具体策の現状分析・把握を行い中期的視点で投資と財政の両面から検証しました。塗装の塗り替えは準備をしていたものの、早急に対応する判断に至りませんでした。浄水場の分散化の計画は2026年以降でしたが再検討します。新たな計画を策定する際には必要な職員体制とともに、市民からの意見の聞き取りについても効果的な方法を検討します。

日本共産党和歌山市会議員団(他5名)の一般質問 (6名全員が本会議で質問しました。)

さかぐち多美子 議員



- ◎厚生委員会副委員長
- ◎広報委員

生徒も参加してブラック校則の見直しを

中学校における下着の色指定や髪型の制限など人権侵害の校則は直ちに見直すべきで、見直す際は生徒に考える機会をつくり、改定手続きの明文化が必要だと訴えました。教育長は「教育的意義を十分認識したうえで校則の見直しに取り組みます」と答えました。

中村あさと 議員



- ◎建設企業委員
- ◎議会運営委員
- ◎地震等災害対策特別委員
- ◎広報委員

地球温暖化対策待ったなし。 市民の住宅ニーズに応えるべき

温暖化対策は市民生活の向上に欠かせない。住宅等の新築・改築時の補助制度を創設してはどうかとの問いに、局長は「国の制度を啓発する」と回答。また、民間住宅の活用や松ヶ丘団地の建て替えはとの問いに、局長は「団地市民ニーズや需要動向を考慮し、検討していく」と回答しました。

南畑さち代 議員



- ◎建設企業委員

六十谷水管橋崩落、市民への支援を

給水拠点の増設や高齢者等への運搬支援、また、入院や体調を崩した方への支援が必要ではないかと質しました。局長は「給水拠点は可能な範囲で増設し、多くの方に運搬の協力をいただいた。また、断水による直接的な原因以外の助成は行っていません」と回答しました。

井本ゆういち 議員



- ◎総務委員会副委員長
- ◎地震等災害対策特別委員

ジェンダー平等目標達成に向け 市役所内の職場環境の整備を

本市は、女性管理職の割合が全国的な状況と比べて低い。今後、どう対応していくのかと質しました。局長は「女性管理職は、現在9.6%であり、15%以上を目標に働きやすい環境を整備し、管理職として必要な能力と適性を備えた女性職員の育成に取り組みます」と答えました。

ひめだ高宏 議員



- ◎総務委員
- ◎議会運営委員
- ◎I R誘致に関する特別委員

障害者の65歳問題の改善を

障害者福祉サービスを受けている方が65歳で介護保険に移行される問題を質問。局長は「一律に介護保険サービスへ移行するのではなく、障害福祉サービスを必要とする理由等を聞き、適切な判断に努めなければと考えています」と回答しました。

日本共産党市議会だより

2022年1月

日本共産党和歌山市会議員団 TEL435-1113 FAX421-4181

ホームページ、Twitterは、「日本共産党和歌山市議団」で検索を。

ホームページでは、日々の各議員活動報告等を掲載しています。

六十谷水管橋崩落・断水は

吊材破断を見逃し、
適切な管理をしていなかった
市に責任があることは明白

市は誠意を
持って補償を!!

(12月16日、緊急申し入れ書提出)



市議会の対応

9月定例市議会中に突然起こった水管橋崩落事故と断水。市議会を含め全市を挙げて事故対応に当たる必要があり、市議会緊急時業務継続計画（BCP）を発動し、急速、10月4日に9月議会を閉会しました。

事態がほぼ落ち着いてきた10月11日までの間、各会派代表による市議会対策会議が11回開かれ（日本共産党市会議員団は中村あさと幹事長が出席）、各会派の要望を取りまとめ、市当局へ6回で46項目（内、日本共産党市会

議員団は5回で26項目）の要望を行いました。給水再開後も市議会として、1回の全員協議会、2回の協議会を開催。本管復旧スケジュールや水道料金の減免、給水機器等の補償、市民への情報発信、企業・店舗等の営業に係る援助が話し合われ、機器補償や助成金交付の窓口が設置されました。

給水再開後の 日本共産党市会議員団の申し入れ

10月25日に日本共産党議員団として、次の4点（①水道料金2か月免除、②大きく影響

を受けた事業者への補償、③生活保護世帯や非課税世帯への緊急対応、④水道賠償責任保険の請求範囲）を、市長宛てに緊急に申し入れました。

六十谷水管橋破損に伴う助成金の申請に対し、中小零細商工業者の団体である民主商工会から様々な意見や要望が寄せられ、日本共産党議員団として、12月16日に「助成金申請期間の延長と申請書類等の簡素化」「申請での市のサポート・相談体制の確立」「助成金（補償金）申請の周知徹底の説明会開催」について、市長宛てと公営企業管理者宛てに緊急の申し入れを行いました。

12月定例市議会が11月26日（金）～12月16日（木）まで開かれました。控訴の提起について市長専決処分承認、一般会計補正予算など議案34件と、人事委員会委員選任の同意、2020年度決算認定、請願1件などが提案され、日本共産党市会議員団は議案34件中30件に賛成しました。

職員の期末手当引き下げを含む 4議案と2020年度決算認定に反対

和歌山市職員期末手当の引き下げについて、地方公務員の給与が介護や医療や保育など引き上げが必要な業種や年金などにも波及し、経済にとってマイナス要因になることから、反対しました。（議員、特別職の引き下げには賛成しました。）

新型コロナウイルス感染症対策 「子育て世帯臨時特別給付金」 現金10万円一括支給決定

一般会計補正予算（総額65億9,975万6,000円）として、「子育て世帯臨時特別給付金給付金（53億2,996万円）」「新型コロナウイルスワクチン3回目接種費用等（3億5,474万7,000円）」「新型コロナウイルス感染症入院医療費の公費負担（1億5,608万9,000円）」「新型コロナウイルス感染症のPCR検査の公費負担（1億2,976万4,000円）」「南コミュニティセンターへの図書室等の設置費（8,104万8,000円）」などの増額補正です。

水管橋破損に伴う対応経費 (22億8,398万4,000円)の概要

「仮設送水管の布設費」「断水時の給水活動関連費」「水道料金減免額等補償関連費」「仮設トイレ等関連費」「広報等関連費」「調査委員会費用」及び本管復旧費の増額補正です。

水管橋崩落 コロナ禍 など課題山積の中、 IRカジノに取り組んでいる暇はない!

今回の申請は取りやめるよう
市長から知事に進言するべき

11月19日に開催された県議会IR特別委員会で、カジノ業者も決まらず、4700億円の資金調達も決まっていない、あまりにも不透明な事業ということが、はっきりし、公聴会もパブコメも延期が決定しました。

「IR問う住民投票を」市民の会が
2万筆超の署名で直接請求

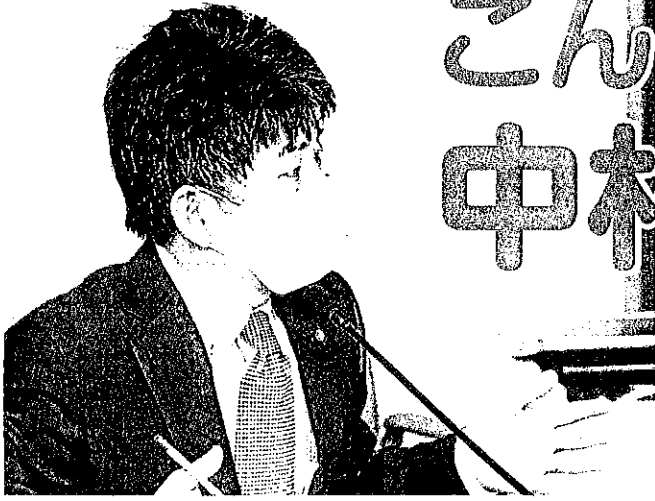
「カジノ誘致の是非を問う和歌山市民の会」の署名数は、住民投票条例の制定が直接請求できる有権者の50分の1の署名必要数6,200筆を大きく超え2万833筆となり、12月9日に和歌山市選挙管理委員会に提出されました。



今年もよろしくお願ひいたします。

和歌山城ホール屋上にて（撮影時のみマスクを外しています）

こんにちは! 中村あさとです。



議員歴：3期6年

今議会での委員：建設企業委員、議会運営委員、地震等災害対策特別委員、広報委員

趣味：釣り始めました

抱負等：コロナ禍を乗り越えるため、暮らしと営業を支える政治を進めます

一般質問の概要

公募も行われていない状況で、市民の住宅ニーズに応えることができるのか

「雨漏りをしているが、家主さんも高齢のため修繕が見込めない。ヶ丘の市営団地は入居できないのか。」など、住宅に関する相談が数件寄せられています。

松ヶ丘団地は、現在、老朽化が進み入居募集を停止してから22年が経過して空き室も増えているが、公募が行われていない状況で市民のニーズに応えられているか疑問。現地建て替え等対策を進めて頂きたい。また、公営住宅制度に基づく民間住宅の借り上げ等の対策を講じるなど、どの地域においても公営住宅が整備されている環境づくりに努められたい。

局長：昭和30年に建設され老朽化が進んでいる。現地建替えもしくは非現地建替えを予定している団地であり安全性や市営住宅に対する需要動向を考慮し検討。公営住宅制度については、初期投資が軽減される反面、整備基準への適合など問題があり導入は難しい。

地球温暖化対策待ったなし。

新築・改築時の省エネ対策に補助創設を

地球温暖化対策として、2050年のカーボンニュートラルの実現が求められている。国は温室効果ガスの削減目標を引き上げたが、実現には、国民・市民の環境意識の高まりに応えると共に生活水準の向上、消費の拡大に繋がる支援を国・地方自治体が行うことが重要。

生活をする上で長い時間を過ごす家庭での取り組みを促進できる手立てとして住宅等の新築・改築時における断熱性向上による省エネ対策についての補助制度の創設を求めました。

また住環境の整備が温暖化対策や住民生活の向上に資するという点は、経済及び社会の発展の統合的な推進に沿うものではないが。

カーボンニュートラルの実現にあたっては、市民の声に真摯に向き合い一日も早い実現に向けた、市長の見解を質しました。

局長：国からの補助制度がありますので、利用するように啓発します。

市長：国のマニュアルを参考に市民や産業界の理解と協力を得ながら経済と環境に好循環に繋がる様、実行計画を見直し国の温室効果ガスの削減目標の達成に向け取り組みます。

日本共産党和歌山市議員団(他5名)の一般質問 (6名全員が本会議で質問しました。)

さかぐち多美子 議員

●厚生委員会副委員長
●広報委員



生徒も参加してブラック校則の見直しを

中学校における下着の色指定や髪型の制限など人権侵害の校則は直ちに見直すべきで、見直す際は生徒に考える機会をつくり、改定手続きの明文化が必要だと訴えました。教育長は「教育的意義を十分認識したうえで校則の見直しに取り組みます」と答えました。

森下さち子 議員

●経済文教委員
●IR誘致に関する特別委員



水道ビジョン、経営戦略ともに市民参加による見直しを

六十谷水管橋の事故を受け、水道ビジョン、経営戦略ともに見直し、市民に示すべきと求めました。公営企業管理者は「水道ビジョンは、代替機能の向上を踏まえ、具体的施策の点検や見直しを検討し、経営戦略の見直しも図っていく。また、市民からの意見を聞き進めていく」と答えました。

南畑さち代 議員

●建設企業委員



六十谷水管橋崩落、市民への支援を

給水拠点の増設や高齢者等への運搬支援、また、入院や体調を崩した方への支援が必要ではないかと質しました。局長は「給水拠点は可能な範囲で増設し、多くの方に運搬の協力をいただいた。また、断水による直接的な原因以外の助成は行っていません」と回答しました。

井本ゆういち 議員

●総務委員会副委員長
●地震等災害対策特別委員



ジェンダー平等目標達成に向け

市役所内の職場環境の整備を

本市は、女性管理職の割合が全国的な状況と比べて低い。今後、どう対応していくのかと質しました。局長は「女性管理職は、現在9.6%であり、15%以上を目標に働きやすい環境を整備し、管理職として必要な能力と適性を備えた女性職員の育成に取り組みます」と答えました。

ひめだ高宏 議員

●総務委員
●議会運営委員
●IR誘致に関する特別委員



障害者の65歳問題の改善を

障害者福祉サービスを受けている方が65歳で介護保険に移行される問題を質問。局長は「一律に介護保険サービスへ移行するのではなく、障害福祉サービスを必要とする理由等を聞き、適切な判断に努めなければと考えています」と回答しました。

日本共産党市議会だより

2022年1月

日本共産党和歌山市議員団 TEL435-1113 FAX421-4181

ホームページ、Twitterは、「日本共産党和歌山市議団」で検索を。ホームページでは、日々の各議員活動報告等を掲載しています。

六十谷水管橋崩落・断水は

吊材破断を見逃し、
適切な管理をしていなかった
市に責任があることは明白

市は誠意を
持って補償を!!

(12月16日、緊急申し入れ書提出)



市議会の対応

9月定例市議会中に突然起こった水管橋崩落事故と断水。市議会を含め全市を挙げて事故対応に当たる必要があり、市議会緊急時業務継続計画（BCP）を発動し、急遽、10月4日に9月議会を閉会しました。

事態がほぼ落ち着いてきた10月11日までの間、各会派代表による市議会対策会議が11回開かれ（日本共産党市会議員団は中村あさと幹事長が出席）、各会派の要望を取りまとめ、市当局へ6回で46項目（内、日本共産党市会

議員団は5回で26項目）の要望を行いました。給水再開後も市議会として、1回の全員協議会、2回の協議会を開催。本管復旧スケジュールや水道料金の減免、給水機器等の補償、市民への情報発信、企業・店舗等の営業に係る援助が話し合わせ、機器補償や助成金交付の窓口が設置されました。

給水再開後の 日本共産党市会議員団の申し入れ

10月25日に日本共産党議員団として、次の4点（①水道料金2か月免除、②大きく影響

を受けた事業者への補償、③生活保護世帯や非課税世帯への緊急対応、④水道賠償責任保険の請求範囲）を、市長宛てに緊急に申し入れました。

六十谷水管橋破損に伴う助成金の申請に対し、中小零細商工業者の団体である民主商工会から様々な意見や要望が寄せられ、日本共産党議員団として、12月16日に「助成金申請期間の延長と申請書類等の簡素化」「申請での市のサポート・相談体制の確立」「助成金（補償金）申請の周知徹底の説明会開催」について、市長宛てと公営企業管理者宛てに緊急の申し入れを行いました。

12月定例市議会が11月26日（金）～12月16日（木）まで開かれました。控訴の提起について市長専決処分の承認、一般会計補正予算など議案34件と、人事委員会委員選任の同意、2020年度決算認定、請願1件などが提案され、日本共産党市会議員団は議案34件中30件に賛成しました。

職員の期末手当引き下げを含む 4議案と2020年度決算認定に反対

和歌山市職員期末手当の引き下げについて、地方公務員の給与が介護や医療や保育など引き上げが必要な業種や年金などにも波及し、経済にとってマイナス要因になることから、反対しました。（議員、特別職の引き下げには賛成しました。）

新型コロナウイルス感染症対策 「子育て世帯臨時特別給付金」 現金10万円一括支給決定

一般会計補正予算（総額65億9,975万6,000円）として、「子育て世帯臨時特別給付金給付金（53億2,996万円）」「新型コロナウイルスワクチン3回目接種費用等（3億5,474万7,000円）」「新型コロナウイルス感染症入院医療費の公費負担（1億5,608万9,000円）」「新型コロナウイルス感染症のPCR検査の公費負担（1億2,976万4,000円）」「南コミュニティセンターへの図書室等の設置費（8,104万8,000円）」などの増額補正です。

水管橋破損に伴う対応経費 （22億8,398万4,000円）の概要

「仮設送水管の布設費」「断水時の給水活動関連費」「水道料金減免額等補償関連費」「仮設トイレ等関連費」「広報等関連費」「調査委員会費用」及び本管復旧費の増額補正です。

水管橋崩落 コロナ禍 など課題山積の中、 IRカジノに取り組んでいる暇はない!

今回の申請は取りやめるよう
市長から知事に進言するべき

11月19日に開催された県議会IR特別委員会で、カジノ業者も決まらず、4700億円の資金調達も決まっていない、あまりにも不透明な事業ということが、はっきりし、公聴会もパブコメも延期が決定しました。

「IR問う住民投票を」市民の会が
2万筆超の署名で直接請求

「カジノ誘致の是非を問う和歌山市民の会」の署名数は、住民投票条例の制定が直接請求できる有権者の50分の1の署名必要数6,200筆を大きく超え2万833筆となり、12月9日に和歌山市選挙管理委員会に提出されました。



和歌山城ホール屋上にて（撮影時のみマスクを外しています）



こんにちは! 南畑さち代です。

議員歴：6期19年
今議会での委員：建設企業委員
趣味：読書、映画鑑賞
抱負等：和泉山脈へのメガソーラーは反対。要求実現に全力で頑張ります。



一般質問の概要

六十谷水管橋崩落、市民への支援を

水管橋崩落により、10月5日に開始された給水場所は、長蛇の列となり何時間も並んだ方、高齢者や自宅が遠い方等は「運ぶのが大変で体調を壊した」「圧迫骨折をした」等の方がいました。事故から2か月、企業局は1か月間の水道料金の減免とトイレや給湯器など断水による機器補償の申請を受け付けていますが、納得できないとの声があります。
問：給水管所の増設、運搬により体調を崩された方への支援、生活保護受給者等への経済的な助成をすべきではないでしょうか。
局長：加納浄水場での人員体制、給水車の待機時間や交通渋滞等の状況により給水場所の増設は可能な限り行いました。高齢者等への支援は必要だと認識していますが個別対応は困難です。助成は直接的な原因で体調を崩された方への対応以外はしていません。
問：市長として崩落事故の課題をどう受け止め、どう取り組もうとして

いますか。
市長：計画されている北部地区への(水管橋の)伏線化や、新浄水場の建設も含め再検討を行うとともに、早期に整備着手するよう考えています。

日本遺産「葛城修験」の取り組みは、幅広く呼びかけて

日本遺産に認定され、今年9月に修験関係者の方が市を訪問し、「葛城修験の行場周辺の住民が訪れた人を案内することが理想であり、地域の方々を対象とした小規模の講習会等の開催を」と要望されました。
問：要望について市の受け止めはどうか。
局長：葛城修験は修験者と地域の方々とともに大切に守り伝えられてきたものであり、ゆかりの深い地区などの方々を対象とした講習会等の開催を検討したい。
問：市長は、葛城修験日本遺産活用推進協議会の副会長として、積極的に取り組んでもらいたいがどうか。
市長：新たな歴史的資源の発掘や自然と一体感を味わえる新しい観光コンテンツの構築に取り組むなど、地域の方々とともに日本遺産葛城修験の保存継承と観光誘客を進めます。

日本共産党和歌山市会議員団(他5名)の一般質問 (6名全員が本会議で質問しました。)

さかぐち多美子 議員

●厚生委員会副委員長
●広報委員



生徒も参加してブラック校則の見直しを

中学校における下着の色指定や髪型の制限など人権侵害の校則は直ちに見直すべきで、見直す際は生徒に考える機会をつくり、改定手続きの明文化が必要だと訴えました。教育長は「教育的意義を十分認識したうえで校則の見直しに取り組みます」と答えました。

中村あさと 議員

●建設企業委員
●議会運営委員
●地震等災害対策特別委員
●広報委員



地球温暖化対策待ったなし。

市民の住宅ニーズに応えるべき

温暖化対策は市民生活の向上に欠かせない。住宅等の新築・改築時の補助制度を創設してはどうかとの問いに、局長は「国の制度を啓発する」と回答。また、民間住宅の活用や松ヶ丘団地の建て替えはとの問いに、局長は「団地市民ニーズや需要動向を考慮し、検討していく」と回答しました。

森下さち子 議員

●経済文教委員
●IR誘致に関する特別委員



水道ビジョン、経営戦略ともに市民参加による見直しを

六十谷水管橋の事故を受け、水道ビジョン、経営戦略ともに見直し、市民に示すべきと求めました。公営企業管理者は「水道ビジョンは、代替機能の向上を踏まえ、具体的施策の点検や見直しを検討し、経営戦略の見直しも図っていく。また、市民からの意見を聞き進めていく」と答えました。

井本ゆういち 議員

●総務委員会副委員長
●地震等災害対策特別委員



ジェンダー平等目標達成に向け 市役所内の職場環境の整備を

本市は、女性管理職の割合が全国的な状況と比べて低い。今後、どう対応していくのかと質しました。局長は「女性管理職は、現在9.6%であり、15%以上を目標に働きやすい環境を整備し、管理職として必要な能力と適性を備えた女性職員の育成に取り組めます」と答えました。

ひめだ高宏 議員

●総務委員
●議会運営委員
●IR誘致に関する特別委員



障害者の65歳問題の改善を

障害者福祉サービスを受けている方が65歳で介護保険に移行される問題を質問。局長は「一律に介護保険サービスへ移行するのではなく、障害福祉サービスを必要とする理由等を聞き、適切な判断に努めなければと考えています」と回答しました。

日本共産党市議会だより

2022年1月

日本共産党和歌山市議員団 TEL435-1113 FAX421-4181
ホームページ、Twitterは、「日本共産党和歌山市議団」で検索を。
ホームページでは、日々の各議員活動報告等を掲載しています。

六十谷水管橋崩落・断水は

吊材破断を見逃し、
適切な管理をしていなかった
市に責任があることは明白

市は誠意を
持って補償を!!

(12月16日、緊急申し入れ書提出)



市議会の対応

9月定例市議会中に突然起こった水管橋崩落事故と断水。市議会を含め全市を挙げて事故対応に当たる必要があり、市議会緊急時業務継続計画（BCP）を発動し、急遽、10月4日に9月議会を閉会しました。

事態がほぼ落ち着いてきた10月11日までの間、各会派代表による市議会対策会議が11回開かれ（日本共産党市会議員団は中村あさと幹事長が出席）、各会派の要望を取りまとめ、市当局へ6回で46項目（内、日本共産党市会

議員団は5回で26項目）の要望を行いました。給水再開後も市議会として、1回の全員協議会、2回の協議会を開催。本管復旧スケジュールや水道料金の減免、給水機器等の補償、市民への情報発信、企業・店舗等の営業に係る援助が話し合われ、機器補償や助成金交付の窓口が設置されました。

給水再開後の 日本共産党市会議員団の申し入れ

10月25日に日本共産党議員団として、次の4点（①水道料金2か月免除、②大きく影響

を受けた事業者への補償、③生活保護世帯や非課税世帯への緊急対応、④水道賠償責任保険の請求範囲）を、市長宛てに緊急に申し入れました。

六十谷水管橋破損に伴う助成金の申請に対し、中小零細商工業者の団体である民主商工会から様々な意見や要望が寄せられ、日本共産党議員団として、12月16日に「助成金申請期間の延長と申請書類等の簡素化」「申請での市のサポート・相談体制の確立」「助成金（補償金）申請の周知徹底の説明会開催」について、市長宛てと公営企業管理者宛てに緊急の申し入れを行いました。

12月定例市議会が11月26日（金）～12月16日（木）まで開かれました。控訴の提起について市長専決処分の承認、一般会計補正予算など議案34件と、人事委員会委員選任の同意、2020年度決算認定、請願1件などが提案され、日本共産党市会議員団は議案34件中30件に賛成しました。

職員の期末手当引き下げを含む 4議案と2020年度決算認定に反対

和歌山市職員期末手当の引き下げについて、地方公務員の給与が介護や医療や保育など引き上げが必要な業種や年金などにも波及し、経済にとってマイナス要因になることから、反対しました。（議員、特別職の引き下げには賛成しました。）

新型コロナウイルス感染症対策 「子育て世帯臨時特別給付金」 現金10万円一括支給決定

一般会計補正予算（総額65億9,975万6,000円）として、「子育て世帯臨時特別給付金給付金（53億2,996万円）」「新型コロナウイルスワクチン3回目接種費用等（3億5,474万7,000円）」「新型コロナウイルス感染症入院医療費の公費負担（1億5,608万9,000円）」「新型コロナウイルス感染症のPCR検査の公費負担（1億2,976万4,000円）」「南コミュニティセンターへの図書室等の設置費（8,104万8,000円）」などの増額補正です。

水管橋破損に伴う対応経費 (22億8,398万4,000円)の概要

「仮設送水管の布設費」「断水時の給水活動関連費」「水道料金減免額等補償関連費」「仮設トイレ等関連費」「広報等関連費」「調査委員会費用」及び本管復旧費の増額補正です。

水管橋崩落 コロナ禍 など課題山積の中、 IRカジノに取り組んでいる暇はない!

今回の申請は取りやめるよう
市長から知事に進言するべき

11月19日に開催された県議会IR特別委員会で、カジノ業者も決まらず、4700億円の資金調達も決まっていない、あまりにも不透明な事業ということが、はっきりし、公聴会もパブコメも延期が決定しました。

「IR問う住民投票を」市民の会が
2万筆超の署名で直接請求

「カジノ誘致の是非を問う和歌山市民の会」の署名数は、住民投票条例の制定が直接請求できる有権者の50分の1の署名必要数6,200筆を大きく超え2万833筆となり、12月9日に和歌山市選挙管理委員会に提出されました。



今年もよろしくお願いいたします。

和歌山城ホール屋上にて（撮影時のみマスクを外しています）

こんにちは! ひめだ高宏です。

議員歴：7期26年

今議会での委員：総務委員、議会運営委員、IR誘致に関する特別委員

趣味：テニス、読書、演劇・テレビ鑑賞

抱負等：誰もがイキイキくらせる市政を



一般質問の概要

障害者の65歳問題の改善を

問：障害者の65歳問題について、それまで受けていた介護サービスが継続できなくなることや新たに生じる利用料の負担など障害者からどのような苦情や要望や意見が寄せられているのでしょうか。それらについて、市はどのように捉えているのでしょうか。

局長：65歳に到達し、障害福祉サービスから介護保険サービスへ移行すると、居宅介護や生活介護などは、介護保険のサービスを利用することになります。介護保険へ移行した場合、これまで利用していた事業所から別の介護保険事業所に変わらなければならない、サービスの支給量の減少や自己負担額の発生により経済的負担が増加する、また、これまで利用していた障害福祉サービスを継続して利用したいといったご意見などがあります。障害者総合支援法第7条の規定に基づき、原則、介護保険給付が優先されますが、障害の状況や必要とするサービスは様々であるため、市としては一律に介護保険サービスへ移行するのではなく、個々の心身の状況や障害福祉サービスを必要とする理由等を聞き取り、適切な判断に努めていかなければならないと考

えています。

問：県の福祉マップに記載のない飲食業にかかわるマップがあればいいと思うがどうでしょうか。

局長：障害者、高齢者等が安全かつ円滑に利用できるよう配慮された飲食店等が一目でわかるマップの必要性は理解しております。今後、他都市の状況を把握するとともに、庁内関係各課と連携を図り研究してまいります。

遊休市有地の有効活用について

問：行政目的のない普通財産として遊休市有地は、いくつかの課がどれほどの面積を管理しているのでしょうか。

局長：2021（R3）年3月末で貸付地、公共的性質のある土地を除いた遊休市有地は128筆、約36万平方メートルです。管財課分は93筆、約34万5千平方メートルで、その他は7課が35筆、約1万5千平方メートルを所管しています。管財課所管分のうち47筆、約34万平方メートルは過去から所有する有効活用が困難な山林となっています。

日本共産党和歌山市議員団(他5名)の一般質問

(6名全員が本会議で質問しました。)

さかぐち多美子 議員

●厚生委員会副委員長
●広報委員



生徒も参加してブラック校則の見直しを

中学校における下着の色指定や髪型の制限など人権侵害の校則は直ちに見直すべきで、見直す際は生徒に考える機会をつくり、改定手続きの明文化が必要だと訴えました。教育長は「教育的意義を十分認識したうえで校則の見直しに取り組みます」と答えました。

中村あさと 議員

●建設企業委員
●議会運営委員
●地震等災害対策特別委員
●広報委員



地球温暖化対策待ったなし。

市民の住宅ニーズに応えるべき

温暖化対策は市民生活の向上に欠かせない。住宅等の新築・改築時の補助制度を創設してはどうかとの問いに、局長は「国の制度を啓発する」と回答。また、民間住宅の活用や松ヶ丘団地の建て替えはとの問いに、局長は「団地市民ニーズや需要動向を考慮し、検討していく」と回答しました。

森下さち子 議員

●経済文教委員
●IR誘致に関する特別委員



水道ビジョン、経営戦略ともに市民参加による見直しを

六十谷水管橋の事故を受け、水道ビジョン、経営戦略ともに見直し、市民に示すべきと求めました。公営企業管理者は「水道ビジョンは、代替機能の向上を踏まえ、具体的施策の点検や見直しを検討し、経営戦略の見直しも図っていく。また、市民からの意見を聞き進めていく」と答えました。

南畑さち代 議員

●建設企業委員



六十谷水管橋崩落、市民への支援を

給水拠点の増設や高齢者等への運搬支援、また、入院や体調を崩した方への支援が必要ではないかと質しました。局長は「給水拠点は可能な範囲で増設し、多くの方に運搬の協力をいただいた。また、断水による直接的な原因以外の助成は行っていません」と回答しました。

井本ゆういち 議員

●総務委員会副委員長
●地震等災害対策特別委員



ジェンダー平等目標達成に向け

市役所内の職場環境の整備を

本市は、女性管理職の割合が全国的な状況と比べて低い。今後、どう対応していくのかと質しました。局長は「女性管理職は、現在9.6%であり、15%以上を目標に働きやすい環境を整備し、管理職として必要な能力と適性を備えた女性職員の育成に取り組む」と答えました。

日本共産党市議会だより

2022年1月

日本共産党和歌山市議員団 TEL435-1113 FAX421-4181

ホームページ、Twitterは、「日本共産党和歌山市議団」で検索を。



ホームページでは、日々の各議員活動報告等を掲載しています。

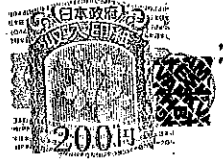
政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市議員団
整理番号	R4 - 03

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 4 年 2 月 2 日
支出額	289,918 円 (按分率 100 %)
支出内容	・ 1月15日入れ折込料金 289,368円 (日本共産党市議会報告 2021年12月市議会特集 議員別) ・ 振込手数料 550円

備考

領 収 証		No. 9804
日本共産党和歌山市議員団様		令和 4 年 2 月 2 日
金額	¥ 289,368	
但	1/25 入れ折込料金	
	上記の金額正に領収致しました	
 株式会社 四国新聞 新 聞 舗 代表取締役 高橋 良 和歌山市福地 19 番地 TEL 073-622-7131	取扱者 	



(切りはなさないでください)

電信扱

日付 2022年 1月 3日

(該当する方に○)

振込受付書 (兼振込手数料受取書)
 振込金受取書

収入印紙の要否
振込金額が 5万円以上
入金口座が 当座・普通
手数料の 要
振込金額が 5万円未満
入金口座が 定期
手数料の 不要

番号札

【振込金の内訳】

<input type="radio"/> 金額を本人名義の口座へ振り込む	以下のいずれかを必ず
<input type="radio"/> 当座(除く)	現金/小切手/他人名義の口座から振替
<input type="radio"/> 本書は「振込受付書」として使用します。	本書は「振込金受取書」として使用します。
[「振込受付書」の場合は収入印紙の貼付は不要]	

振込先	紀陽銀行	普通	当座	貯蓄	その他	銀行	信託	債権	その他	支店			
お受取人	預金種目	日簿番号	金額の先頭に「¥」マークを記入ください	金額	十億	億	千万	百万	十万	千	百	十	円
ご依頼人	カナ名	漢字名	金額	¥	2	8	9	3	6	8			
株式会社 密市新開舗	カナ名	漢字名	振込手数料	5	5	0							
ニホンキョウサントウカ	カナ名	漢字名	振込手数料	5	5	0							
ヤマシカキイキン	カナ名	漢字名	振込手数料	5	5	0							
日本共産党和歌山寺会議員団	カナ名	漢字名	振込手数料	5	5	0							

このお振込は、**現金振込**の手続きです。
振込手数料をいりません。

当行本支店への振込のために受入れた下記の小切手等が不渡りとなった時は、その金額の振込を取消し、小切手等は原利原金の手続をしないで当店において振込手数料をいりません。

お願い

お振込については振込予定により取り消しさせていただきます。

- ・1枚目と2枚目は切りはなさないでください。
- ・この時刻以降の受付分は翌営業日扱いとなります。
- ・この記入超過あるいは不足がある場合は、振込が滞りすることがございます。
- ・振込が滞りすることがございます。

振込のご依頼を受付致しました。

紀陽銀行

和歌山市役所支店

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市議員団
整理番号	R4 - 03

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 4 年 2 月 21 日
支出額	22,000 円 (按分率 100 %)
支出内容	ホームページ更新料

備考

領収証 日本共産党和歌山市議員団 様 No. _____

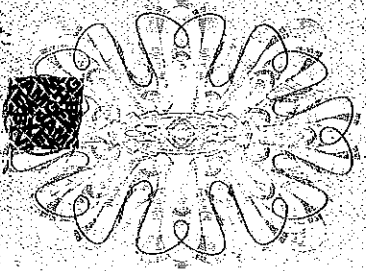
金額 22,000 =

但 ホームページ更新 (ニュース-随時)
2022年 2月21日 上記正に領収いたしました

内訳
 税抜金額
 消費税額等(%)

マイクリエイティブ
 JOY-CREATA 印刷/販売
 和歌山市魚川338-2 株式会社JOY
 TEL090-6212-3850

コクヨ カケ:86



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市会議員団
整理番号	R4 - 03

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 4 年 3 月 30 日
支出額	26,605 円 (按分率 100 %)
支出内容	<ul style="list-style-type: none"> ・HP更新料 26,000円 ・手数料 605円
備考	

領収書

2022年03月30日
No. 20220323-001

日本共産党和歌山市会議員団 様

金額	¥ 26,000 -
----	------------

但: ホームページ料として

上記正に領収いたしました

小計	¥ 26,000
----	----------



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市会議員団
整理番号	R3 - 04

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input checked="" type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 3 年 4 月 8 日
支出額	4,300 円 (按分率 100 %)
支出内容	コーヒ一豆 (1kg)

備考

領 収 証 日本共産党和歌山市会議員団様 No.

★ 7,430.00

内訳
 現金 但 7,430.00
 小切手 2023年4月8日 上記正に領収いたしました
 手形

収入印紙

消費税額等(%)

Capeco 株式会社
 〒410-0001 和歌山市大宮
 TEL/FAX 073-423-2654

123-177-98

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市議員団
整理番号	R3 - 04

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

支出年月日 令和 3 年 4 月 20 日

支出額 413 円 (按分率 100 %)

支出内容 コーヒーフィルター (2袋)

備考

領収証

日本共産党和歌山市議員団様 No. _____

内訳

現金 _____

入切手 _____

手形 _____

消費税額等(%) _____

和歌山人畜牙店
〒640-8227 和歌山県和歌山市西河内2-28
電話 073-425-6515

21.4.20

取込印紙

コクローツケ-98

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市議員団
整理番号	R3 - 04

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input checked="" type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 3 年 5 月 17 日
支出額	4,300 円 (按分率 100 %)
支出内容	コーヒ一豆 (1kg)

備考

領 収 証

日本共産党和歌山市議員団様 No.

☆ 9,430.00

内 訳
 現金
 小切手
 手 形

但し 4,130.00

2021年5月17日 上記正に領収いたしました

収入印紙

消費税額等(%)

Green Beans 松ヶ丘店

〒641-0033 和歌山市松ヶ丘1-1-235

TEL&FAX 073-468-3354

ユクホ: 07-98

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市会議員団
整理番号	R3 - 04

項 目

- 研究研修費
 調査費
 広報費
 広聴費
 要請・陳情活動費
 会議費
 資料作成費
 資料購入費
 人件費
 事務所費

支出年月日	令和 3 年 6 月 21 日
支出額	4,300 円 (按分率 100 %)
支出内容	コーヒー豆 (1kg)

備考

領 収 証

日本共産党和歌山市会議員団様 No. _____

* 7,300 -

内訳
 現金
 小切手
 手形

令和 3 年 6 月 21 日 上記正に領収いたしました

取次印紙

Green Beans 緑の丘商店

〒641-0003 和歌山市松ヶ丘1-1-25

TEL&FAX 073-488-3884

消費税額等(%) _____

175 775-08

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市会議員団
整理番号	R3 - 04

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input checked="" type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 3 年 6 月 22 日
支出額	413 円 (按分率 100 %)
支出内容	コーヒーフィルター (2袋)

備考

セブン-イレブン
和歌山八番丁店
和歌山県和歌山市西汀丁28

電話：073-425-6515 ｼﾞﾝ#3

2021年06月22日(火) 10:41 責016

領 収 書
日本共産党和歌山市会議員団 様

¥ 413-

税率10%対象商品 ¥413
(内消費税等10%対象 ¥37)
合 計 ¥413

但し、セブン-イレブン

上記正に領収書は貼付済み
2021年06月22日

本票を保管頂く場合は、印刷面を
内側に折り、保管をお願い致します

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市会議員団
整理番号	R3 - 04

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

支出年月日

令和 3 年 7 月 15 日

支出額

4,300 円 (按分率 100 %)

支出内容

コーヒ一豆 (1kg)

備考

領収証

日本共産党和歌山市会議員団様

No.

金額

4,300.00

収入

印紙

内訳

但

珈琲豆

現金

小切手

手形

2021年 7月15日 上記正に領収いたしました

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-390

Green Beans 松ヶ丘店

〒641-0033 和歌山市松ヶ丘6-4-33

TEL&FAX 073-488-4887

係印

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市会議員団
整理番号	R3 - 04

項目

- 研究研修費
 調査費
 広報費
 広聴費
 要請・陳情活動費
 会議費
 資料作成費
 資料購入費
 人件費
 事務所費

支出年月日	令和 3 年 7 月 30 日
支出額	4,300 円 (按分率 100 %)
支出内容	コ-ヒ-豆 (1kg)

備考

領収証

日本共産党和歌山市議員団様 No. _____

金額	4,300	円
----	-------	---

取入印

内訳 但 送料別

現金 2021年 7月 30日 上記正に領収いたしました

小切手

手形

消費税額等(%)

Green Beans 松ヶ丘店
 〒641-0033 和歌山市松ヶ丘1-4-35
 TEL&FAX 073-488-3807

印

1230 45390

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市議員団
整理番号	R3 - 04

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

支出年月日

令和 3 年 8 月 12 日

支出額

111 円 (按分率 100 %)

支出内容

クリーミーポーション (1袋)

備考

 FamilyMart

和歌山市役所店
和歌山県和歌山市七番丁23番地

電話：073-435-4005

領 収 証

2021年 8月12日

日本共産党和歌山市議員団 様

¥111-

(8%対象 ¥111)

但しクリーミーポーション代として
 税抜商品額 ¥103
 消費税等 ¥8

上記正に領収いたしました。

<本証取扱い上のお願ひ>
 財布等に入れ保管される場合、印字
 面を内側に折って保管して下さい。

☎ 1-5345

責No.003

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市議員団
整理番号	R3 - 04

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

支出年月日	令和 3 年 8 月 16 日
支出額	4,300 円 (按分率 100 %)
支出内容	コーヒ一豆 (1kg)

備考

領収証

日本共産党和歌山市議員団 様

No.

金額

4,300

取入

印紙

内訳

但 200245円

現金

2021年 8月16日 上記正に領収いたしました

小切手

手形

Green Beans 松ヶ丘店

〒641-0033 和歌山市松ヶ丘1-1-3

TEL&FAX 073-488-3884

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-390

係印

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市会議員団
整理番号	R3 - 04

項目

- 研究研修費 調査費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費
 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

支出年月日

令和 3 年 8 月 30 日

支出額

413 円 (按分率 100 %)

支出内容

コーヒーフィルター (2袋)

備考

セブン-イレブン
 和歌山八番丁店
 和歌山県和歌山市西汀丁28

電話：073-425-6515 ｼﾞﾌﾞ#2

2021年08月30日(月) 14:17 責056

領 収 書

日本共産党
 和歌山市会議員団様

¥413-

税率10%対象商品 ¥413
 (内消費税等10%対象 ¥37)
 合計 ¥413

但しフィルター



上記正に領収いたし
 2021年08月30日

本票を保管頂く場合は、印刷面を内側に折り、保管をお願い致します

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	日本共産党和歌山市会議員団
整理番号	R3 - 04

項目	
<input type="checkbox"/> 研究研修費 <input type="checkbox"/> 調査費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input checked="" type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費	
支出年月日	令和 3 年 8 月 30 日
支出額	4,300 円 (按分率 100 %)
支出内容	コーヒー豆 (1kg)

備考

領収証

日本共産党 和歌山市議員団様 No. _____

金額	4,300
----	-------

取入印紙

内訳 但 現引代

現金 2022年 8月 30日 上記正に領収いたしました

小切手 /

手形 /

消費税額等 (%)

Green Beans 松ヶ丘店
〒641-0033 和歌山市松ヶ丘1-1-39
TEL&FAX 073-488-3884

係印

コクヨ ワケ-390